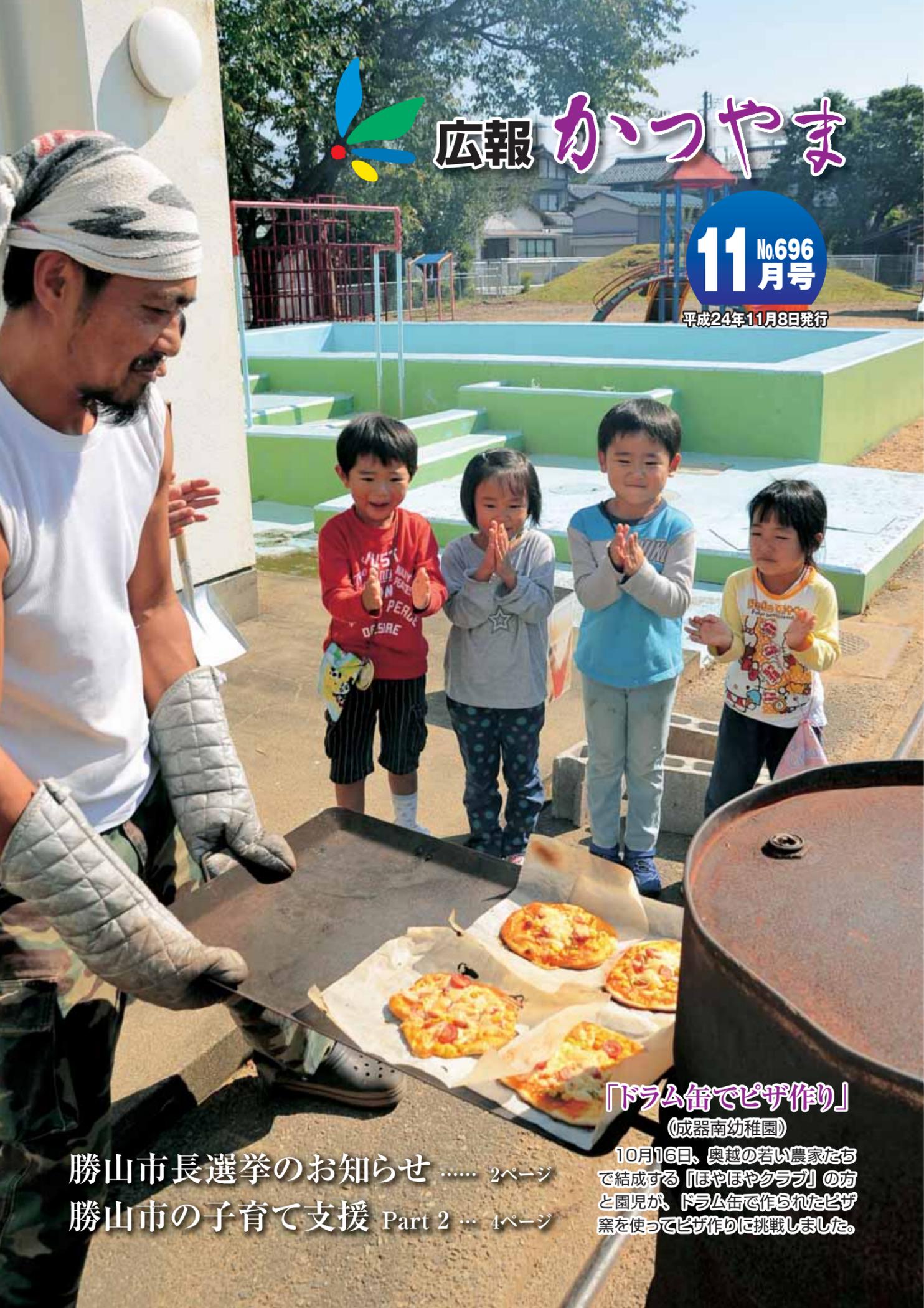




広報 かつやま

11 No.696 月号

平成24年11月8日発行



「ドラム缶でピザ作り」 (成器南幼稚園)

10月16日、奥越の若い農家たちで結成する「ほやほやクラブ」の方と園児が、ドラム缶で作られたピザ窯を使ってピザ作り挑戦しました。

勝山市長選挙のお知らせ 2ページ
勝山市の子育て支援 Part 2 ... 4ページ

出会い・ふれあい



ねが ともみ 根賀 智美さん =毛屋町=

ひかり病児保育園 保育士

日本医療保育学会認定の医療保育専門士の資格を持つ根賀さんは、クリニカ・デ・ふかや内に併設する「ひかり病児保育園」に勤務しています。

同保育園は、風邪や感染症にかかって学校や保育園等に通うことができない子どもがいても、「仕事を休めない」「自身も病気にかかっている」という保護者が、子どもを一時的に預けることができますところ（詳細は5ページをご覧ください）

根賀さんに病気の子どもを預かるうえで気をつけていることを尋ねると、「水分補給や病状の変化への対応など体のケアが第一ですが、それと同様にその時の子どもの気持ちをよく考え、心のケアもできるようにスタッフみんなで優しい環境をつくる努力をしています。」とのこと。

これから、病気や感染症などが流行る時期になります。万が一のときに、市内にこういった施設があることを知っておくと安心ですね。



園内の様子（写真は看護師が回診しているところです）

人口の動き

	9月末現在	自然動態			社会動態			10月末現在	月間増減
		出生	死亡	計	転入	転出	計		
男	12,264人	11	9	2	14	16	-2	12,264人	0人
女	13,432人	11	5	6	19	34	-15	13,423人	-9人
合計	25,696人	22	14	8	33	50	-17	25,687人	-9人
世帯数	8,132世帯							8,128世帯	-4世帯

編集後記
朝晩すっかり冷え込むようになり、山の木々が色づいてきました。11月14日（水）には、勝山の冬の風物詩になった鯖の熟れ鮫の仕込みが北谷で始まります。また今年もだんだんと冬が近づいてきました。そんな深まりゆく秋の奥越の風景や人々の営みが、11月22日（木）の朝8時15分からNHK「あさイチ」という番組で全国放映されます。ぜひご覧ください。

交通事故発生状況

※高齢者=65歳以上

件数内訳	平成24年10月末	前年比
総件数	416件	+4件
人身事故 (うち高齢者)	61件 (22)	+10件 (+3)
死者 (うち高齢者)	2人 (1)	-2人 (-2)
傷者	72人	+9人
物損事故	355件	-6件

11月の納税

国民健康保険税 ▶ 第3期
納期限 ▶ 11月30日（金）
口座振替 ▶ 11月26日（月）

天然温泉 勝山温泉センター

只今、各種ご宴会
忘新年会 ご予約承り中
15名様以上より バス送迎承ります

水色蕉

※営業時間/AM. 10:00~PM. 10:00
※定休日/12月~3月まで無休
4月~11月、毎月第4水曜日
※電話番号/0779-87-1507

ご予算、ご希望をお気軽に申し付けください

「くろうきん」は、お子様の夢をお手伝いをします！
(取扱期間 2012年10月1日~2013年4月30日)

教育ローン

キャンペーン実施中!

＜入学金や授業料、住居費用、生活費など幅広くご利用いただけます＞

北陸くろうきん 勝山支店 TEL 0779-88-0490

広告 広告のお申し込みは 秘書・広報課まで

『たかが一票 されど一票 その重み』
 福井県明るい選挙啓発標語コンクール 佳作 川森 康生さん（三室小3）の作品

勝山市長選挙

投票日 **11月25日(日)**

投票時間 **午前7時～午後8時**

第8投票区 大矢谷公民館
 第11投票区 北谷公民館
 第12投票区 谷集会場

は午後6時まで

勝山市選挙管理委員会事務局 (☎88-1116)



みんなの一票大切に！

投票することは重要な権利であり、市民の義務です。一人ひとりが自覚と良識をもって、1票を投じましょう。

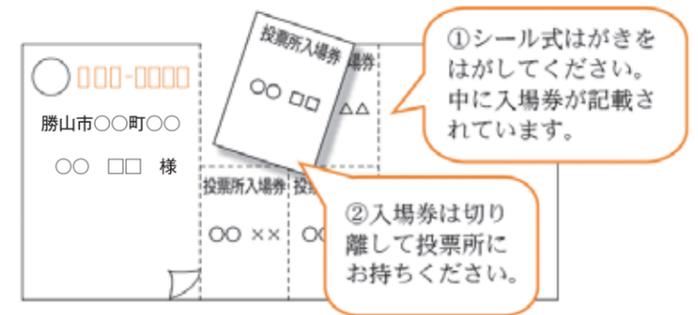
投票できる方

- ◆平成4年11月26日以前に生まれた方（投票日当日に満年齢20歳に達している方）
- ◆平成24年7月17日以前に勝山市に住民登録し、引き続き勝山市に居住している方

投票所入場券が届きます

ハガキに各世帯の有権者4人まで記載された入場券が郵便で届きます（有権者が5人以上の世帯には、2通以上のハガキが届きます）。

投票の際には、必ず入場券を持参してください。
 ※万が一忘れたり無くしたりした場合でも、本人確認のうえ投票ができます



投票日にはサイレンが鳴ります

投票日当日は、投票開始の午前7時と、投票所閉鎖1時間前の午後7時（ただし、第8・11・12投票区を除く）に、公民館等でサイレンを鳴らします。

市営体育館で即日開票

開票の参観をご希望の方は、当日の午後8時30分から市営体育館玄関前で受け付けます。
 開票開始時間▶午後9時～
 開票場所▶市営体育館
 参観者▶100人まで

期日前投票をご利用ください

投票日当日に仕事や旅行等で都合が悪い方は、期日前投票をお願いします。
 期間▶11月19日(月)～24日(土)

午前8時30分～午後8時
 投票所▶市役所1階 期日前投票所（農業政策課隣り）

体が不自由な方へ

身体に障がいのある方は、次の投票を行うことができます。

①郵便等による不在者投票
 郵便等による不在者投票を行うためには、「郵便投票証明書」（7年間有効。要介護5の方を除く）の交付を受けることが必要です。

ただし、障がいの程度によつては、証明書の交付が受けられない場合があります。
 申請場所▶市選挙管理委員会
 持ち物▶身体障害者手帳、戦傷病者手帳または介護保険被保険者証

本人に代わって、あらかじめ届け出があった代理記載人

が投票用紙に書くことができます。利用できるのは、郵便等投票証明書の交付を受けている方で、身体障害者手帳に上肢もしくは視覚障害1級または戦傷病手帳に上肢もしくは視覚の障害程度が特別項症から第2項症までの記載がある方です。

②代理投票
 自分で候補者名等を書くことができない場合は、補助者が本人の立ち会いのうえ、代理投票することができます。

③点字投票
 視覚に障がいのある方は、点字で投票できます。点字器や点字の候補者等の名簿は、投票所に備え付けてあります。

福井県明るい選挙啓発ポスターコンクール 銅賞作品



榎家小春さん（勝山中部中3）の作品

投票区名	投票所の名称	投票区の区域
第1投票区	勝山市役所	元町1丁目、本町1～4丁目、栄町1～5丁目、沢町1丁目
第2投票区	北保育園	沢町2丁目、芳野町1・2丁目、長山町1・2丁目
第3投票区	成器西小学校	昭和町1～3丁目、旭町1丁目
第4投票区	成器南幼稚園	元町2・3丁目、立川町1・2丁目
第5投票区	奥越地域地場産業振興センター	片瀬、片瀬町1・2丁目、旭町2丁目、旭町3丁目、旭毛屋町
第6投票区	猪野瀬公民館	毛屋町、毛屋、猪野、高島、若猪野、猪野口、西高島、平泉寺町岡横江
第7投票区	平泉寺公民館	平泉寺、笹尾、赤尾、大渡、壁倉、神野、経塚
第8投票区	大矢谷公民館	岩ヶ野、大矢谷、小矢谷、上野、池ヶ原
第9投票区	福祉健康センター「すこやか」	郡町1～3丁目、滝波町1～5丁目、郡、滝波、五本寺、黒原、寺尾、浄土寺、芳野
第10投票区	栃神谷公民館	栃神谷、暮見、野向町薬師神谷
第11投票区	北谷公民館	中尾、北六呂師、河合、木根橋、小原、杉山
第12投票区	谷集会場	谷
第13投票区	野向公民館	龍谷、竹林、聖丸、深谷、牛ヶ谷、北野津又、横倉
第14投票区	荒土児童ホール	松田、田名部、布市、清水島、北新在家、別所、細野口、北宮地、堀名、中清水、伊波、妙金島、新保、松ヶ崎
第15投票区	荒土小学校細野分校	境、戸倉、西ヶ原、新道
第16投票区	北郷公民館	西妙金島、檜曾谷、新町、志比原、上森川、下森川、東野、岩屋
第17投票区	伊知地公民館	伊知地、坂東島、上野
第18投票区	鹿谷公民館	保田、西光寺、北西保、矢戸口、本郷、西遅羽口、東遅羽口、杉保、志田、発坂、保田出村
第19投票区	遅羽公民館	下荒井、崎崎、大袋、新道、北山、蓬生、中島、千代田、比島

勝山市の子育て支援

Part 2

勝山市は“子育て環境日本一”を目指します！

- 安心・安全な出産育児環境を確立
- 県下トップクラスの保育料軽減と待機児童なし
- 第3子以上には市独自の奨励金を支給
- 児童センターの利用料が無料

勝山市では、出生数の低下や市外への転出により、人口が減少傾向にあります。晩婚化が進み、1世帯あたりの人員も減るなか、子育てに対する不安が増大していますが、勝山市では“子育て環境日本一”を目指し、いろいろな支援策を実施しています。今回は、それらの支援策についてご紹介します。



出産への支援

妊婦健診奨励金

福井社会保険病院で妊婦健診を初回から妊娠23週以上受診し、出産支援連携体制により県内の医療機関で出産された場合に10万円を支給します。

不妊治療への助成

不妊治療に対し、県の助成も含めて上限50万円まで助成します。人工授精も対象になります。

妊婦健診無料化

妊婦健診を14回まで無料で受けられます。

妊婦教室

定期的に沐浴体験や妊婦同士の交流などを行っています。

※ここまでのお問い合わせは健康長寿課(すこやか内)
☎87・0888

乳幼児期の子育て支援

乳児健診の無料化

1か月児健診、4か月児健診、9〜10か月児健診が無料で受けられます。



健康診断の様子

1歳6か月児・3歳児健診

身体測定や医師による診察、保健師による発達相談など、成長の段階に合わせて実施しています。

相談会等の実施

育児・発達に関する相談や離乳食指導など、各種相談会(母子クリニックなど)を月1回程度行っています。日程等は「広報かつやまお知らせ版」でご確認ください。

新生児訪問

新生児宅へ戸別訪問し、発

子どもへの支援

すくすく育成奨励金

市民で子どもと生計をともにしているとき、第3子以降に奨励金をお渡します。

- 第3子・・・30万円
- 第4子・・・40万円
- 第5子以降・・・50万円

保育料の軽減

保育園の保育料には国の決めた基準額があり、勝山市はこの基準額から約4割を軽減しています。県内でもトップクラスの軽減率を実現しています。

- ◎ 第3子以降3歳以上児は2分の1に軽減
- ◎ 3人以上同時入園の場合3人目以降無料
- ◎ 2人同時入園の場合は、2人目は2分の1に軽減

放課後保育

次のサービスは無料で提供しています。

- ◎ 児童センター(10か所) 全ての小学生が安全・安心に遊べる場所を提供
- ◎ 障害児放課後保育 県内で唯一、障害児が放課

後や長期休暇中に障害施設を利用する料金が無料です。

子ども医療費

中学校修了までの子どもにかかる医療費を助成します。

区分	自己負担額 ^{※1}	
就学前児童	なし	
小学生 中学生	入院	1日500円 ^{※2}
	外来	月500円

※1 自己負担額は1医療機関あたりの額
※2 月4,000円が上限

※ここまでのお問い合わせは福祉・児童課(すこやか内)
☎87・0777

病児・病後児保育

お子さんが急な病気で保育園に行けず、かつ仕事を休めないときなど、保護者に代わって、医師や看護師、保育士、栄養士の専門スタッフが一時的に保育看護するサービスです。

対象▼生後2か月児、小学校3年生
時間▼平日の午前8時30分～午後5時30分

育状況の確認や子育て相談に応じます。

※ここまでのお問い合わせは健康長寿課(すこやか内)
☎87・0888

カンガルーのお部屋

(地域子育て支援センター) 子育てに関する悩みや育児相談など、お子さんと保護者が集う場です。

お気軽にご利用ください。場所▼奥越地域産業振興センター2階

開館時間▼平日の午前9時30分～午後3時30分
※土曜日は月1回開館日あり

問 地域子育て支援センター
☎87・3830



地域子育て支援センターの様子

料金▼2000円 (おやつ・昼食込み)

※診察料は別途必要
定員▼6人

ひかり病児保育園

(クリニック・テ・ふかや内)
☎88・0288
FAX 88・0290

予防接種への支援

インフルエンザ

予防接種費用助成 中学校修了までの児童が、インフルエンザ予防接種を受けたときに、1回につき1000円を助成します。

小学生以下 年2回まで
中学生 年1回まで
福祉・児童課(すこやか内)
☎87・0777

任意予防接種

次の予防接種を無料で実施します。

- ヒブ・小児肺炎球菌
- 2か月～4歳児対象子宮頸がん

問 健康長寿課(すこやか内)
☎87・0888

みんなで守り、育てよう勝山市の医療！

勝山市の医療の現状を市民の皆さんに知っていただき、奥越二次医療圏を今後も維持していくために、今月号から勝山市内の医師の皆さんに医療等について毎月インタビューしていきます。



わかばやしこども 内科クリニック 院長 若林 正三郎 院長 (勝山市医師会会長)

■勝山市の医療その課題と問題点

勝山市の医療を取り巻く課題や問題点としては、次のようなものが挙げられます。

- ① 救急医療体制の確保
- ② 産科医療の充実
- ③ がん検診の受診率向上
- ④ 高い予防接種実施率の維持
- ⑤ 要支援要介護状況になる人の急増
- ⑥ 一人暮らし高齢者の増加

これらの問題に対応するためには、奥越二次医療圏を守る必要があります。

■市民の皆さんの協力が不可欠
特に高齢化が進行する現状では、年若い一人暮らしになり、若い人に頼れない場合に、福井まで通院・入院することも難しく、身近で入院治療できる体制を確保することは大変重要です。

■予防接種を受けましょう

勝山市の予防接種受診率は高く、これを維持していくことが感染症からお子を守ることもなるのです。保護者として、お子さんのかかりつけ医を決め連絡を取ること、年齢ごとの健診を通じて予防接種を受けているか確認してください。小児科医としても予防接種をお勧めします。予防接種の種類が増え、集団接種から個別接種となったことで、保護者の自覚と認識が必要であり、責任も重くなりました。お子さんの健康を守るのは保護者であることを自覚し、予防接種を受けてほしいと思います。

■この時期流行する感染症

今はRSウイルスが流行しており、今後はノロウイルスやインフルエンザに注意してほしいです。

勝山市の支援に感謝

講演の中で戸羽市長は、勝山市が震災直後から福祉避難所の開設・運営を行ったことや、現地小学生の受け入れやボランティア派遣などの支援を行ってきたことについて、「勝山市の皆さんには大変お世話になりました。」と感謝の言葉を述べられました。

復興の現状

さらに、現在の復興状況についてふれ、日本では、千年に一回といわれる未曾有の災害に対してすら、平常時のままの法律が適用され、国や県の許可に手間取り、手続きが進まない現状に、「被災地と国の気持ちが一一致しない。大きなギャップを感じている。」と話され、また「今回の被災地が、東京や大阪などの大都会であれば、1年半経過しても何も変わらないことはないはずで、田舎だから復興がなかなか進まないのではないか。」と悔しい思いをにじませています。

総理大臣が「道路事情が悪いため物資搬入が遅れている。」と言い訳をしている時に、既に勝山市からの救援物資は陸前高田市に届いていたことにも触れ、国の対応の遅さを批判しました。

陸前高田市の現状を、フェイスブックなどを利用して情報を海外にも流しており、「チャレンジできることはチャレンジする。それが被災地を一

日も早く復興させ、仲間・友達を増やす手段。」との考えも示されました。また、震災の記憶を風化させないことが重要で、「被災者の皆さんが、毎日頑張っていることを忘れないでほしい。それが励みになり、心がくじけない。」と話されました。

これからのまちづくり

今後の復興計画については、「世界に誇れる美しいまちの創造」をひとつのテーマとし、陸前高田市は健康者と障害者の壁が全くない、ノーマライゼーションという言葉すら超えた町を目指す考えを示されました。

また、「美しいまち」とは、市民の心が美しく、どんな人も笑顔で迎え入れ、絶対に差別やいじめがないまちであり、「必ず世界に誇れる美しいまち陸前高田を作り、皆さまに遊びに来ていただき、また笑顔で迎えられるよう頑張っていく。」と話されました。

被災者の頑張っている姿を忘れないでそれが私たちの励みになります



勝山市に貴重な品を寄贈

童謡「赤とんぼ」の歌詞の書

10月16日、市が「赤とんぼと共に生きるまちづくり」を行っていることを知った水木留蘭さん=遅羽町崎崎=から、童謡「赤とんぼ」の歌詞をご自身で書かれた作品を寄贈されました。なお、この作品は教育会館の耐震工事が終了した後、同館に展示する予定です。



「赤とんぼの活動を応援していきたい」と水木さんは語っていました。

大堀相馬焼

10月22日、東日本大震災の影響で勝山市に一時避難し、今年7月に福島県南相馬市に帰郷した渡部好綱さん・キミ子さんご夫妻が市役所を訪れ、帰郷後の近況報告とともに、大堀相馬焼の壺を寄贈されました。



災害後、作陶を再開して最初にできた大堀相馬焼の壺とのこと。

市長対談…さらに大きな交流を

講演後、山岸市長との対談が行われ、対談の中で山岸市長は、「勝山市民の善意の寄付金による支援により、両市の絆がしっかりと結ばれた。今日をきっかけに、更に大きな支援・交流の輪を作っていきたい。」と話しました。さらに、被災地や被災者の方々のことを常に気にかけることが勇気・希望になるとの話から、「そういう気遣いを、勝山市民が持てるような交流の仕組みづくり、また勝山市民の皆さんの善意が届くような仕組みづくりをしっかりとやりたい。」と話しました。



山岸市長との対談

戸羽市長は、「今後は、住民同士のしっかりとした交流ができれば素晴らしいと思う。」と話され、一度被災地の現実を見てもらい、家族など周りの方々に被災地の様子や被災者の頑張っている姿を伝えてもらうことで、「この絆、あるいは私たちの忘れないでほしいという思いが伝わると思う。」と話されました。

「勝山市の皆さんに大変お世話になりました」

—陸前高田市長講演・山岸市長と対談—

10月14日、すこやかににおいて、勝山市が東日本大震災発生直後から復興支援を続けている岩手県陸前高田市の戸羽 太 市長をお迎えして講演会を開催し、約100人の市民が参加されました。



講演する戸羽太陸前高田市長



秋の木立を駆け抜ける！ 勝山恐竜クロカンマラソン 開催される



10月28日、かつやま恐竜の森を中心としたコースで、第8回勝山恐竜クロカンマラソンが行われました。大会には県内外から1,538人が参加し、アップダウンの激しい林間コースを走り抜けました。

競技は2kmから15kmの5コース32部門で行われ、かつやまマラソン大使の君原健二さん（メキシコ五輪マラソン銀メダリスト）もゲストランナーとして、参加者と2コースを走りました。



選手受付の様子



選手宣誓をする
田中裕士さん一家（越前市）



ゲストランナーの
君原健二さん

緑の中を疾走!!



①スタート直後 ②ゴール前のデッドヒート ③ゴール後の果物、ジュースの無料サービス ④完走証をその場で確認・印刷して交付 ⑤自分のタイムと順位を確認



見事6連覇達成！
5km 40歳以上女子の部
加藤 智江さん =鯖江市=

「自然の中を走るこの大会は、他の大会より好きです。今年は、娘夫婦や孫と一緒に参加できました。ゴール後の爽快感を、家族や仲間と分かち合うことができ嬉しかったです。」



テープカットの様子

平泉寺の魅力を発信
白山平泉寺歴史探遊館
『まほろば』開館！

国史跡白山平泉寺の魅力伝える白山平泉寺歴史探遊館まほろばが10月6日に開館し、記念式典が行われました。開館記念アトラクションも行われ、多くの来場者でにぎわいました。



まほろば外観



平泉寺小学校児童による寸劇と歌



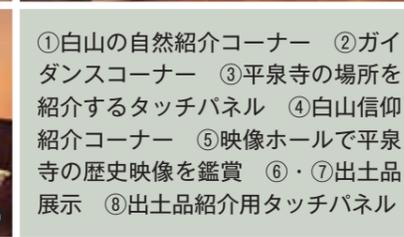
篠笛と鼓の演奏



お茶のふるまい

「まほろば」は

平泉寺1300年の歴史と発掘調査の状況を、出土品やパネル、映像等で分かりやすく紹介し、平泉寺の散策をより楽しくしてくれる施設です。皆さんもぜひ一度お立ち寄りください。



①白山の自然紹介コーナー ②ガイドダンスコーナー ③平泉寺の場所を紹介するタッチパネル ④白山信仰紹介コーナー ⑤映像ホールで平泉寺の歴史映像を鑑賞 ⑥・⑦出土品展示 ⑧出土品紹介用タッチパネル

平成24年度勝山市教育委員会表彰

表彰式 11月3日(土・祝) 市役所にて



文化、学校教育、スポーツなど各分野で功績のあった方々 32の個人および団体が表彰されましたので、ご紹介します。(順不同・敬称略)

※児童、生徒の表彰は各学校で行われました

☎ 教育総務課(教育会館内) ☎88-8111

文化賞

中野 清子(83) 郡町
多年にわたり華道の指導と普及に尽力し、文化向上に貢献されている。

文化功労賞

丹後 千代子(87) 荒土町田名部
多年にわたり俳句の指導と普及に尽力し、文化向上に貢献されている。

文化奨励賞

嶋田 君子(74) 旭町
多年にわたり俳句の指導と普及に尽力し、文化向上に貢献されている。

学校教育奨励賞

中村 巳奈男(48) 平泉寺町平泉寺
英語科教育の指導実践に取り組み、学校教育の向上に貢献されている。

献されている。

北内 昌江(47) 昭和町
健康教育の指導実践に取り組み、学校教育の向上に貢献されている。

中村 明子(40) 平泉寺町平泉寺

国語科と環境教育の指導実践に取り組み、学校教育の向上に貢献されている。

社会教育功労賞

野向読み聞かせボランティア 野向町
小学校での読み聞かせを實踐し、社会教育の振興に貢献されている。

野向町長命会 野向町

小学校での清掃活動を實踐し、社会教育の振興に貢献されている。

社会体育賞

吉川 豊(72) 野向町北野津又
多年にわたりゲートボールの指導と普及に尽力し、社会体育の向上に貢献されている。

社会体育功労賞

松原 一(62) 村岡町寺尾
多年にわたりスキーの指導と普及に尽力し、社会体育の向上に貢献されている。

スポーツ賞

高野 一男(56) 村岡町浄土寺
第28回全日本シニアバドミントン選手権大会 男子55歳以上ダブルス 優勝

学校文化賞

軒内 美波帆(成器南小4) 第59回福井県小中学校写生画コンクール 知事賞

学校スポーツ賞

大道 詠亮(勝山南部中3) 日本クラシック音楽コンクール全国大会 フルード部門 中学男子の部 3位

酒井 亮輔(成器西小5) 第40回全日本ジュニアアトラトンポリン競技選手権大会 高学年男子個人の部 6位

中村 美月(野向小5) 第17回北信越小学生バドミントン選手権大会 4年生女子シングルス 3位

山口 茜(勝山南部中3) 第42回全国中学校バドミントン大会 女子シングルス 優勝 他

南茂 蓮太(勝山南部中1) 齊藤 楓(勝山南部中1) 第20回全国小学生バドミントン選手権大会 6年生男子ダブルス 3位

大林 拓真(勝山南部中1) 第20回全国小学生バドミントン選手権大会 6年生男子シングルス 3位

木村茉莉奈(福井中1) 中村 風月(福井中1) 第20回全国小学生バドミントン選手権大会 6年生女子ダブルス 5位

勝山南部中学校 女子バドミントン部 第42回全国中学校バドミントン大会 女子団体 5位 他

教育会館施設予約受付開始

教育会館の耐震補強・改修工事が一部を除き完成間近となりました。そこで、工事が完成した施設の一部貸し出しを開始します。

予約受付開始日▶11月26日(月)正午～

施設貸出開始日▶12月3日(月)午前8時30分～

☎ 教育会館 ☎88-5555

平成25年 勝山市成人式

平成25年1月13日(日)

(受付 正午～)

市民会館 大ホールにて

第1部 式典(午後1時～)

・式典

・「新成人の声」

第2部 アトラクション 優秀作品発表等

第3部 新成人のつどい(午後2時～)

・恩師のご紹介等

※中学時代の担任の先生方が出席します

新成人の皆さまには案内状を送付していますが、万が一届いていない場合は左記までご連絡ください。

なお、市外に住民票を移された方で、成人式への出席を希望される場合は、12月14日(金)までに左記までご連絡ください。

☎ 生涯学習・スポーツ課(教育会館内)

☎88・8114

高齢者の在宅生活を

支援します！

市では、高齢者が自立した生活を継続できるように、次のような福祉サービスを実施しています。より安心して安全な暮らしのために、これらの事業をご活用ください。

健康長寿課（すこやか内） ☎87・0888



軽度な生活を援助

買い物や掃除、調理、玄関前の除雪等を手助けします。
対象▼65歳以上の高齢者世帯で、要介護認定を受けていない方（ただし、除雪援助の場合は要支援以上の認定を受けた方がいる世帯）
費用▼1回（1時間） 200円
 ※除雪援助の場合は300円、また一冬期間6回以内



緊急時に備えて

●**救急医療情報キットの配布**
 救急キット：自宅での緊急時に、救急隊に医療情報等を知らせるためのもの
対象▼65歳以上の高齢者、障害者のみ等世帯（日中のみ高齢者世帯も含む）
費用▼無料（ただし、通話料は自己負担）
相談先▼地区の民生委員



救急キットは、冷蔵庫の中の分かりやすい場所に保管しましょう

●**緊急通報システムの設置**
 病弱なために緊急時の対応が困難な世帯に、シルバーコールを設置します。



シルバーコール

配食サービスを通じた見守り

調理などが困難な方に、健康などを考慮した食事を配達し、安否確認を行います。
対象▼65歳以上の高齢者世帯で、要介護者として市の名簿（福祉票）に記載されている方
費用▼1食210円
相談先▼地区の民生委員



さまざまな利用助成

●路線バスの利用助成

勝山・大野線、北郷線の市内区間を上限200円で乗車できる利用券を発行します（障害者手帳をお持ちの方は無料）。
対象▼64歳以上の方、障害者

●外出支援サービス

市内のリフト付きタクシー利用券を交付します。通院やリハビリの際にご利用ください。
対象▼65歳以上で、常時車いすが必要な方

●市内保養施設の利用助成

左記の市指定保養施設または公衆浴場を利用する場合、利用料から一律100円または300円を割り引きます。
対象▼64歳以上の方、障害者施設▼水芭蕉、平泉寺荘（利用証明書提示）、市営温水プール、スキージャムささゆり、あまごの宿、六呂師ピクニックガーデン、市内の銭湯

障がいのある方を虐待から守る！

10月1日より「障害者虐待防止法」が施行

障害者の尊厳を守り、障害者に対する虐待を防ぐため、10月1日より「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」、通称「障害者虐待防止法」が施行されました。

障害者虐待は、次の3種類に分けられています。

- 養護者による虐待**
 障害者の生活の世話や金銭の管理などをしていいる家族や親族、同居する人によるもの
- 障害者福祉施設従事者等による虐待**
 障害者福祉施設や障害福祉サービスの事業所で働いている職員によるもの
- 使用者による虐待**
 障害者を雇って働かせている事業主などによるもの



虐待の区分とその具体例

区分	具体例
身体的虐待	<ul style="list-style-type: none"> 暴力や体罰によって身体に傷やあざ、痛みを与える 身体を縛りつけたり、過剰に投薬したりすることによって身体の動きを抑制する
性的虐待	<ul style="list-style-type: none"> 性的な行為を強要する わいせつな言葉を発する
心理的虐待	<ul style="list-style-type: none"> 脅し、侮辱などの言葉を浴びせる 仲間はずれや無視、嫌がらせなどによって精神的に苦痛を与える
ネグレクト（放棄・放置）	<ul style="list-style-type: none"> 食事や排泄、入浴、洗濯など身の世話や介助をしない 必要な福祉サービスや医療や教育を受けさせない
経済的虐待	<ul style="list-style-type: none"> 本人の同意なしに（あるいはだますなどして）財産や年金、賃金を使ったり、勝手に運用したりする 本人が希望する金銭の使用を理由なく制限する

障害者の虐待や養護者の支援に関するご相談、お問い合わせは下記までお願いします。

【日中（午前8時30分～午後5時15分）】
 福祉・児童課（すこやか内） ☎87-0777
 【休日夜間（緊急通報のみ受付）】
 市役所（宿日直） ☎88-1111



秋の原風景「ススキ」が見られなくなるかも!?

環境省が指定する要注意外来生物「セイタカアワダチソウ」が、あちらこちらで繁殖しています。

セイタカアワダチソウは、他の植物の成長を阻害するため、ススキなどの在来植物が減少するなど、勝山の自然環境の保全に大きな影響を与えます。

皆さんが所有する敷地にもセイタカアワダチソウが繁殖している場合は、ぜひ駆除してください。

●**駆除の方法**
 セイタカアワダチソウを根から引き抜くか刈り取り、その場で乾燥させて腐らせてください。



「きれいな花が咲いてる」と思っているのはダメ！
 しっかり駆除しましょう！

環境政策課（市役所2階） ☎88・8104

ポスターコンクール入賞者のご紹介 (順不同、敬称略)

青少年健全育成啓発 図画・ポスターコンクール

※勝山市内の受賞者のみ掲載

◆金賞

嶋田美季(勝山北部中3) 東野絵葉(勝山中部中2) 留田文太郎(勝山南部中1) 石塚遼河(野向小6) 清水陽樹(北郷小5) 荒井優花(成器南小4) 加藤ほのか(成器西小3)

◆銀賞

倉田香緒里、多田泉(勝山中部中3) 畑中玲那(勝山北部中2) 牧野佐和(勝山中部中2) 前川真実花(勝山南部中1) 笹村明日香、齋藤日和(成器南小6) 竹島美思、林花(北郷小5) 笹木真碧(荒土小4) 軒内美波帆(成器南小4) 清水大輔、山田浩仁(成器西小3) 笠松時羽(北郷小1)

◆銅賞

小林莉子(勝山北部中3) 斎藤桃加(勝山中部中3) 松川粹(勝山中部中2) 原田真琳、米村岳斗(勝山南部中1) 小泉陽、川崎亜利沙(野向小6) 東川玖令亜(村岡小6) 石塚隼斗、田中大智(北郷小5) 高田千聖(鹿谷小4) 飯野美樹(成器南小3) 白木梨紗子(成器西小3) 笠川望(北郷小2)

防災ポスターコンクール 優秀賞

中学生の部



國吉優太(勝山中部中3)

<他の優秀賞受賞者>

杉平 菜摘(勝山中部中2)
織田こころ(勝山中部中1)

小学生の部



齋藤清春(荒土小6)



天立静奈(成器南小6)



本田悠斗(村岡小6)

<他の優秀賞受賞者>

鳥山 琳(成器南小5)
松山愛来(成器西小4)
片山夢奈(成器西小3)
山内柊人(北郷小2)

子どもはわがまちの宝

～次世代育成委員会の取り組み～

子どもの数が年々減少していく中、市では家庭・地域・学校が連携して、これからの「わがまち子育て支援」のあり方を考えることを目的として、次世代育成委員会を立ち上げています。ここでは、今年度、各地区で行った取り組みをご紹介します。

勝山地区



12月1日に合同クリスマス会を開催します。テーマは「スマイル」。親御さんをはじめ、ジュニアリーダーや中学生の協力も得て開催します。(写真は昨年の様子)

猪野瀬地区



町民運動会において、成器南小学校と勝山南部中学校の子どもたちが、大人に交わりながら運動会の運営等に協力しました。

平泉寺地区



町民文化祭で、地域住民と子どもたちとのふれあい交流を目的に、もちつき交流会を開催しました。

村岡地区



村岡小学校の4年生が3泊4日の日程で、公民館に寝泊まりして共同生活する「わくわく合宿通学」を行いました。

野向地区



子どもたちに野向の自然の素晴らしさを感じてもらい、「野性味」を身につけてもらうイベントとして、ホタル鑑賞会を開催しました。

荒土地区



夏休み恒例の「町民ラジオ体操祭」を開催し、幼児からお年寄りまでの住民が元気よく体操をしました。

北郷地区



北郷小学校の4年生が「北郷町わくわく合宿通学」を行い、ボランティアの方と交流を深めながら公民館で寝泊まりし、共同生活を送りました。

鹿谷地区



「鹿谷町合宿通学」を開催し、鹿谷小学校の4年生は、地域内外の多くのボランティアの方に見守られながら大きく成長しました。

遅羽地区



地域の方を講師に招いて小学生太鼓教室を開催しました。その後、三室まつりで舞台発表したところ、大変好評でした。

勝山市水道事業 上半期の業務状況

期間 4月1日～9月30日

業務の概要

上半期の給水量は128万立方メートル(前年度比0.8%減)、給水収益は1億7747万円(前年度比5.29%増)と前年度を上回りました。

給水量が前年度と比較して0.8%の微減なのに対し、給水収益が5.29%増加した要因としては、今年の5月検針分から実施した料金改定(平均改定率+6.3%)が考えられます。

事業の概況

市民の日常生活の基盤とし

市総合行政審議会が答申 ～平成23年度勝山市政策評価～

第5次勝山市総合計画に基づく82の施策を対象にした外部評価結果の報告を受けました。その中で、ごみ量削減や観光振興をさらに推進するよう、審議会の意見が申し添えられました。



山岸市長に報告書を手渡す市総合行政審議会の和田章仁会長(福井工業大学教授)

て安全で清浄な水の供給を図るため、水道第8次拡張事業計画に基づき、拡張および改良事業を実施しています。上半期の建設改良工事および業務委託の契約状況は、2124万8千円となっています。主な事業は左記のとおりです。

【改良事業】

- ・牛ヶ谷・聖丸遠方監視制御装置更新工事
- ・(野向町牛ヶ谷ほか地係)片瀬配水池残留塩素計取替工事
- ・(片瀬町地係)雁が原配水池超音波流量計取替工事

問 上下水道課市民会館2階
☎ 88・8109

市民総合文化祭 盛大に開催

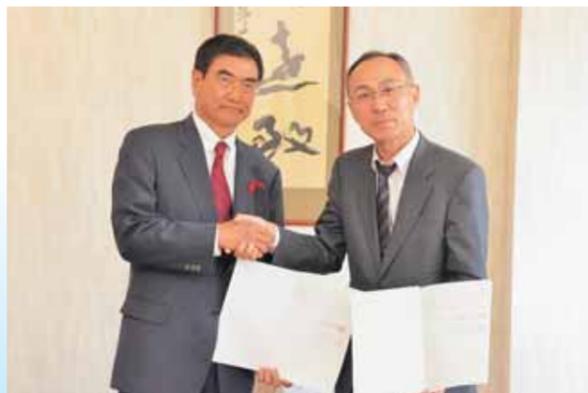
■10月27・28日 すこやか・市民会館



第48回市民総合文化祭が開催されました。今年は、オープニングセレモニーと展示発表がすこやかで、芸能発表が市民会館で行われました。

災害時に生活物資を！協力協定を調印

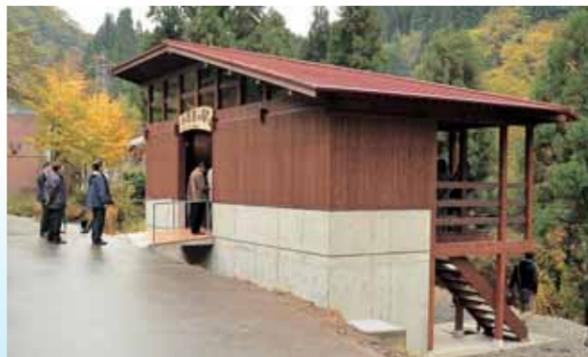
■10月31日 市役所



災害発生時に相互協力のもと、市民生活の安定を図るため、福井県民生活協同組合と勝山市が生活物資の供給協力を行うための協定を調印しました。

観光施設「^{おはらほし}小原星の駅」が完成

■11月2日 北谷町小原



大長山や赤兎山の登山口として、多くの方が訪れる北谷町小原区に、トイレ機能を備えた観光施設が完成しました。なお、この施設内の電力はピコ水力発電（小水力発電）でまかなわれています。

秋季消防訓練を開催

■10月13日 滝波町



秋季消防訓練が滝波町で行われました。また、勤労婦人センターで救急救命講習も行われ、多くの住民が参加しました。

「まほろば」で白山文化フォーラム開催

■10月20日 まほろば



オープンした白山歴史探遊館「まほろば」を会場に白山文化フォーラムが開かれ、勝山市出身の「新潮」元編集者、法政大学講師の前田速夫さんが講演を行いました。

ハロウィンパーティー盛り上がる

■10月27日 村岡公民館



毎年恒例の国際交流サロン「ハロウィンパーティー」が行われました。参加した子どもたちは、ゲームやお化け屋敷で大盛り上がりでした。

勝山城博物館開館20周年を祝う

■10月7日 勝山城博物館



開館20周年を迎えた勝山城博物館で、約70人が参加して記念式典が行われ、今後もさらに地域に根ざした博物館になることを確認しました。

市内で健康ウォーク開催

■10月8日 市内一円



勝山健康ウォークが開催され、96人の方が参加しました。今回は、オープンしたばかりの白山平泉寺歴史探遊館「まほろば」を見学するコースでした。

園児がさつまいも掘り

■10月10日 昭和町1丁目



エコミュージアムの参加団体である沢山会たくさんかいが育てたさつまいもを、市内保育園児たちが掘り起こし、給食やおやつ作りに使われました。



秋のまつり あれこれ

10月14日 (日)



秋のうまいもん祭りが開催されました。天候に恵まれ、非常に多くの人で賑わいました。特に手打ちそばの出店には長い行列ができていました。

■越前大仏・門前町
秋のうまいもん祭りが開催されました。天候に恵まれ、非常に多くの人で賑わいました。特に手打ちそばの出店には長い行列ができていました。



勝山の繊維産業をPRするイベントが開催され、製品の展示や繊維に関する体験コーナーが賑わいました。保育園児が、織子さんのぬり絵にデザインした優秀作品の発表も行われました。

■ゆめおーれ勝山
せんいまつり開催される



第8回のむきコスモスまつりが開かれ、野向町薬師神谷区の畑に咲いた約50万本のコスモスが、訪れた人の目を楽しませていました。

■野向町薬師神谷区
満開！コスモスまつり



床板をはがさず硝石を取る図（「硝石精練法」より）

硝石を得るため、人の住んでいる古い家の床下の土を集めて水に浸し、溶け出した成分を煮詰めて硝石を精製した。床の下には、隙間から落ちた人体の垢や皮膚の粉が溜まっており、また犬猫の糞などもあって、窒素分が長年のうちに土中のカリウムと化合して、わずかながら硝酸カリウムができていた。これを水に混ぜることで水に溶け出させた。そこから硝石を取り出すためには、大量の木灰を必要とした。勝山藩では、この木灰を町・郷から集めて購

火薬の原料として必要なものは、天然にある硝石に硫黄・木炭などを混合したものである。これは酸化剤として用い、混合率（黒色火薬）は硝石七四・五%、硫黄二・五%、木炭粉末一三%である。硫黄は容易に購入できるが、硝石は日本では手に入らないため、勝山藩では信州松本に在定蔵なる者を雇い、硝石（白焰と呼んでいた）出来高一斤当たり三匁六分宛てで契約していた。

歴史の散歩道 (144)

勝山藩では火薬も造っていた
〜大砲シリーズ2〜

入した。安政二年（一八五五）四月から十月までに一七〇九貫、代金七四六匁余を支払っている。乾与一家文書「焰硝・硝石・硫黄・鉄砲玉之類改帳」(文久三年一八六三二月十三日 御武器方)によると、硝石の製造は、勝山藩内では細野口村・谷村・松村嘉兵衛小屋（浄敬寺近くの河原）・長淵端小屋・平泉寺村・赤尾村・郡村で行われ、火災の危険を伴うため集落・町屋から離れて設置されていた。安政五年（一八五八）の製造量は、細野口「硝石二箱 此の斤一〇四斤半（六一・七kg）」、松村小屋「一七五斤（七〇・五kg）」などであった。他にも「安政二年十二月寅卯二ヶ年煎煉白焰諸入用帳」に、出陣や訓練に当たって運び出されている量が記されている。

勝山城博物館では、平成十年に当時の松村館長・杉本学芸員・伊藤俊一氏が、実際に浄願寺の古土を採集して実験し、その結果、少量ながら硝石を抽出して火薬製造に成功している。加賀藩では、「越中五箇山」で干し草と土の混合物に、魚のあらや糞尿などを入れて腐らせた水をかけて硝土を造る方法が実用化され、毎年藩に納められていた（資料館があり、見学できる）。

文化財保護委員 増田公輔



勝山左義長まつり 絵行燈用川柳を全国公募します

昨今の世間の話題、政治や社会問題、吉祥干支にちなんだ川柳を募集します。（自作未発表作品に限ります）

応募規定▶ハガキまたは所定の応募用紙に住所・氏名・電話番号等を記入し、下記までご応募ください（メール可）

応募先▶〒911-8501 勝山市元町1丁目1-1

勝山市役所 観光政策課 宛

メール：kankou@city.katsuyama.lg.jp

応募締切▶平成25年1月10日（木）（消印有効）

その他▶入賞作品の著作権は、主催者に帰属します

※入賞作品は、地元の絵行燈専門家が作品に沿った絵を描いて絵行燈を作成し、左義長まつりで発表します

申・問 勝山左義長まつり実行委員会

（観光政策課内）☎88-8117

勝山市内の地層めぐり

勝山市内の手取層群より新しい地層（中世代以降の地層）を巡り、講師から説明をいただきます。

と き▶11月18日（日）

午後1時～5時（雨天中止）

集 合▶市役所裏

行き先▶北谷町杉山、平泉寺町大矢谷 他

講 師▶福井市自然史博物館 館長 吉澤 康暢 氏

定 員▶20人（先着順）

費 用▶100円（保険代）

準備物▶山登りができる服装

申込締切▶11月14日（水）

問 未来創造課（市役所2階）☎88-1115

11月17日（土）開催！ ぶらり勝山まちなかフェスタ

勝山市民活動ネットワーク祭り

～昭和のまち物語～

と き▶午前10時～午後4時

ところ▶市民活動センター

および周辺

内 容▶かっちゃまHUB公開放送

オールドカーの展示

ミニ緑日広場

かつやま土曜夕市による

ふるまい汁 他

問 市民活動センター ☎87-1011



陸上自衛隊第10音楽隊 クリスマスコンサート

と き▶12月8日（土）
開場 午後6時
開演 午後6時30分

ところ▶市民会館 大ホール

費 用▶無料（要整理券）

整理券取扱先▶市役所・各公民館・すこやか

整理券配布開始日▶11月27日（火）

問 総務課（市役所2階）☎88-1116

B1グランプリメニューがやって来る！ 軽トラ市&B級グルメ祭り

B級グルメや地元名物グルメが大集合！ 季節野菜や雑貨などの販売も行われます。

と き▶午前9時～午後4時

ところ▶市役所駐車場

出 店▶横手やきそば

大阪鶴橋ホルモン

浜松餃子 他

問 勝山商工会議所

☎88-0463



一般図書

「教科書が教えない領土問題 国境の島を発見した日本人の物語」
藤岡 信勝／共著 祥伝社

誰が、いつ、その島を見つけ「先占」したのか。竹島、尖閣諸島、小笠原諸島、南鳥島など7つの国境の島を取り上げ、それを発見した日本人の足跡、その島が日本領となった経過をたどる。

中高生図書

「きみスキ」
梨屋 アリエ／著 ポプラ社

それぞれの秘めた思いを知ったり、意外な一面を見たり…。高校生の男女7人の日常・悩み・恋を描いた連作掌編小説集。ウェブマガジン『ポプラビーチ』連載に加筆修正して単行本化。

おすすめ図書

こども図書

「ぼくのママは うんてんし」
おおとも やすお／さく 福音館書店

のぞむのママは電車の運転士。パパは病院に勤める看護師。「運転中は前をしっかりと見て、どんな小さなことを見逃さない」と聞いたのぞむは、ママの誕生日に電車に向かって旗を振ることを思いついた。ところが、当日きょうに、ざんざんぶりの雨がふりだしてしまい…。

11月10日（土）・11日（日）地下書庫を開放します！

地下書庫には約6万冊の図書を所蔵しています。

普段は一般に公開していませんが、この2日間は文学作品（一般書）ならびに児童書を自由に閲覧・貸し出しをすることができます。この機会にぜひご来場ください。

問 市立図書館 ☎88-6000

Web ホームページ <http://tosyokan.city.katsuyama.fukui.jp/>